

飛ばせ ロケット!! ～宇宙ロケットに夢のせて～ 報告

講座の目的・趣旨

子どもたちが小学生になると、家庭の中で日常的に親子のふれ合い、コミュニケーションが少なくなると言われています。この講座の目的は、ロケットを親子で製作し、実際に大空に飛ばすことで、親子のコミュニケーションの機会を提供しようというものです。

今回は、実際に北海道から宇宙ロケットを飛ばそうと開発をしている、植松 努さんの講演などにより、子どもさんの「夢」が大きく膨らむことができると企画致しました。

講座の概略

開催日時 平成20年1月12日（土） 10:00～15:00

<スケジュール>

10:00 植松さんからロケットのお話を聞こう

11:00 ロケットを作ろう

13:00 ロケット発射

開催場所 江別市セラミックアートセンター

参加対象 小学生とその保護者

参加者数 83名（ロケット50基製作）

講座の内容

講師の植松電気の植松勉専務より「みんなにもできる宇宙開発 夢をたくさんもとう!」の講演では、宇宙の話、モデルロケットのエンジン基本構造などに加え、「私は子どものころから宇宙にロケットを飛ばしたいと思っていました。夢は実現することができます。」など貴重なお話をいただきました。アンケート結果では、「挑戦の気持ちが大事」「生き方や考え方で大きな影響があった」などや、「親に対する内容と受け止めるべき内容だった」のご意見がありました。

ロケット製作では、できるだけ親が手を出さず、子どもができるだけ作製し、分からないときは大きな声で植松さんと呼んでもらいました。

駐車場でそれぞれのロケットを自分でスイッチを入れて大空に飛ばしました。発射後1～2秒で100m以上上昇し、パラシュートで戻ってきますが、中には風に流されて遠くに飛ばされ、子ども達は歓声を上げて拾いに行っていました。

今回は、子どもだけでなく、大人も十分楽しめた内容であったと思います。

